

平成30年度子ども・子育て支援推進調査研究事業

<調査研究報告書タイトル>

ヤングケアラーの実態に関する調査研究

<実施主体名>

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

(以下、調査研究報告書の概要を記載。)

1. 事業実施目的

国内において全国規模でのヤングケアラーに関する実態把握がなされていない。ヤングケアラーである子どもが適切な養育を受け、健やかな成長と教育の機会が得られるよう、全国での実態を把握・分析し、今後のヤングケアラーへの必要な支援方策の検討資料を作成する。

2. 事業実施概要

(1) 調査検討委員会の設置

有識者からなる検討委員会を設置し、調査の進め方や内容、分析の視点等についての助言を得た。

(2) アンケート調査

ヤングケアラーに対する認識がまだ一般的ではないことから、ヤングケアラーの問題が顕在化されている可能性の高い、要保護児童対策地域協議会に対して、ヤングケアラーの認識を確認するとともに、ヤングケアラーに該当すると考えられる児童の件数、また各個別のケースについてもその具体的な内容について調査した。

(3) ヒアリング調査

アンケート調査に協力いただいた中で事例の把握や取組みを行っている自治体のほか、ヤングケアラーの支援団体、検討委員会の委員に紹介いただいた(元)当事者に対するヒアリング調査を行い、ヤングケアラーが置かれた状況や必要な支援等について把握した。

(4) 諸外国における取組み調査

ヤングケアラーに対して先進的な取組、積極的に支援を行っている国(4か国)について、支援制度の概要とその経緯、支援の内容等について文献調査にて把握した。

3. 結果

自治体(要保護児童対策地域協議会)へのアンケート調査及びヤングケアラー当事者に対するヒアリング調査から、ヤングケアラーの実態と課題、必要だと思われる支援に関する把握を行った。

また、諸外国における取組み調査から得られたヤングケアラーへの支援に関する視点を含め、日本におけるヤングケアラーへの支援について検討するための論点整理を行った。